



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年2月13日

上場会社名 株式会社ピーバンドットコム 上場取引所 東
コード番号 3559 URL <https://www.p-ban.com/corporate/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 後藤 康進
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO (氏名) 湯澤 正作 TEL (03) 3265-0343
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有 (機関投資家、個人投資家向けオンライン開催)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の業績 (2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	1,582	8.5	91	20.9	94	22.9	63	21.4
2024年3月期第3四半期	1,458	△1.2	75	△38.1	76	△37.0	52	△36.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	13.60	13.57
2024年3月期第3四半期	11.26	11.21

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	1,644	1,330	80.8
2024年3月期	1,609	1,299	80.7

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 1,329百万円 2024年3月期 1,298百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
2025年3月期	—	0.00	—		
2025年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 配当予想の修正については、2024年12月11日に公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2025年3月期の業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,220	10.1	144	8.6	145	9.6	100	7.6	21.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	4,986,406株	2024年3月期	4,986,406株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	298,223株	2024年3月期	309,522株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	4,682,883株	2024年3月期3Q	4,660,326株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報」（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

当社は、2025年2月27日18時より機関投資家、個人投資家向け説明会をオンラインで開催する予定です。

その模様及び説明内容（音声）については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間（2024年4月1日～2024年12月31日）にかけて、世界経済はインフレや金融引き締め、地政学的リスク、エネルギー価格の高止まりにより不確実な状況が続きました。その一方で、エレクトロニクス業界はデジタル化やグリーンテクノロジーへの移行が進み、企業の研究開発や設備投資が活発化しております。

当社は、10月に中期経営計画のローリングを発表し、以下の基本戦略を元に事業活動を展開してまいりました。

1. プリント基板のEコマース「P板.com」のシェア拡大

「P板.com」プリント基板の設計、製造、部品実装、電子部品調達をワンストップで提供し、お客様の利便性を高めています。製造サービスでは、原材料およびエネルギー価格の高騰にもかかわらず、効率的な調達とコスト管理により適正価格を維持し、堅調に推移しました。他のサービスである設計、実装、電子部品調達においても、中堅・大手企業顧客層への拡販が功を奏し、安定した成長を見せています。

2. 電子部品調達の自動化

現代のものづくりでは、電子部品調達が製品開発のスピードを左右します。従来は弊社スタッフによる手動対応で見積回答に3営業日を要し、ミスリスクも高いため、当社は迅速・正確・便利なサービスへの向上に注力しました。そこで、国内最大級の電子部品商社コアスタッフ社と業務提携し、当社webサイト内で、電子部品の在庫状況をリアルタイムで把握可能なシステムを構築し、効率的な調達を実現しました。

3. モノづくりコンサルティングサービス「S-GOK（スゴック）」の拡大

開発・量産支援サービス「S-GOK」（スゴック）サービスでは、特にモノづくりのスタートアップ企業向けに「S-GOKコンサル」を開始し、取引拡大に向けた体制を構築しております。

4. 新たな成長ドメイン「GUGEN-Hub（グゲンハブ）」構想

当社のお客様の多くは、研究開発部門（R&D）に従事するハードウェア開発者であり、その業務を効果的に支援するためのツール開発に注力しております。GUGEN Hubはハードウェア開発エンジニアが、研究開発に専念できる環境を提供することを目的とするサービスです。電子部品のみならず、ワイヤーハーネスや筐体のメーカー様、専門商社や他社のECサービスまでも、GUGEN Hubを通して繋ぐことを目指しています。エンジニアは、GUGEN Hubを利用することで最適なサプライチェーンを見つけることができます。



以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は1,582,343千円（前年同期比8.5%増）、販売費及び一般管理費は470,647千円（前年同期比14.0%増）、営業利益は91,647千円（前年同期比20.9%増）、経常利益は94,506千円（前年同期比22.9%増）、四半期純利益は63,709千円（前年同期比21.4%増）となりました。

当社はプリント基板のEコマース事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

（資産の部）

当第3四半期会計期間末における総資産は1,644,713千円となり、前事業年度末と比較して34,959千円の増加と

なりました。主な要因は、現金及び預金が13,969千円、商品が14,451千円、投資有価証券の取得等により投資その他の資産が8,347千円増加した一方、売掛金が3,393千円、有形固定資産が910千円、無形固定資産が4,620千円減少したこと等によります。

（負債の部）

当第3四半期会計期間末における負債合計は313,827千円となり、前事業年度末と比較して3,455千円の増加となりました。主な要因は、賞与引当金が17,130千円、未払法人税等が1,916千円増加した一方、買掛金が13,820千円、退職給付引当金が1,893千円減少したこと等によります。

（純資産の部）

当第3四半期会計期間末における純資産合計は1,330,885千円となり、前事業年度末と比較して31,504千円の増加となりました。主な要因は、四半期純利益を計上したことにより利益剰余金が63,709千円増加、配当金の支払により利益剰余金が37,415千円減少、自己株式の処分により自己株式が6,972千円減少したこと等によります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月14日付「2024年3月期決算短信」で公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,076,557	1,090,526
電子記録債権	1,286	1,364
売掛金	280,075	276,682
商品	9,457	23,909
その他	11,483	19,631
貸倒引当金	△819	△1,927
流動資産合計	1,378,041	1,410,185
固定資産		
有形固定資産	11,973	11,062
無形固定資産	60,123	55,503
投資その他の資産		
その他	161,026	168,960
貸倒引当金	△1,411	△997
投資その他の資産合計	159,614	167,962
固定資産合計	231,712	234,527
資産合計	1,609,753	1,644,713
負債の部		
流動負債		
買掛金	213,538	199,718
未払法人税等	11,309	13,226
賞与引当金	2,591	19,721
その他	67,344	67,467
流動負債合計	294,784	300,133
固定負債		
退職給付引当金	15,588	13,694
固定負債合計	15,588	13,694
負債合計	310,372	313,827
純資産の部		
株主資本		
資本金	181,367	181,367
資本剰余金	147,367	147,367
利益剰余金	1,160,857	1,184,427
自己株式	△190,996	△184,024
株主資本合計	1,298,595	1,329,138
新株予約権	785	1,747
純資産合計	1,299,381	1,330,885
負債純資産合計	1,609,753	1,644,713

(2) 四半期損益計算書
 (第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	1,458,187	1,582,343
売上原価	969,509	1,020,048
売上総利益	488,677	562,295
販売費及び一般管理費	412,854	470,647
営業利益	75,822	91,647
営業外収益		
協賛金収入	2,100	2,521
受取利息	5	92
受取手数料	337	376
補助金収入	-	992
その他	328	514
営業外収益合計	2,771	4,497
営業外費用		
為替差損	792	635
投資事業組合運用損	884	887
その他	4	115
営業外費用合計	1,681	1,638
経常利益	76,913	94,506
特別損失		
固定資産除却損	-	1,399
特別損失合計	-	1,399
税引前四半期純利益	76,913	93,106
法人税、住民税及び事業税	21,980	29,059
法人税等調整額	2,443	338
法人税等合計	24,424	29,397
四半期純利益	52,488	63,709

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社はプリント基板のEコマース事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	15,979千円	15,950千円